渡邉ゼミ ｜ ワンダラーズ

「幸せの国」を離れる若者たち

Young People Leaving the “Land of Happiness”



？ 幸福度が上昇しているブータンで、なぜ若者たちは海外へ向かうのか？

1.「幸せの国」ブータンとは？

面積　約3.8万km²
人口　約78.6万人
言語　ゾンカ語
宗教　チベット系仏教
政体　立憲君主制
（外務省、2026）



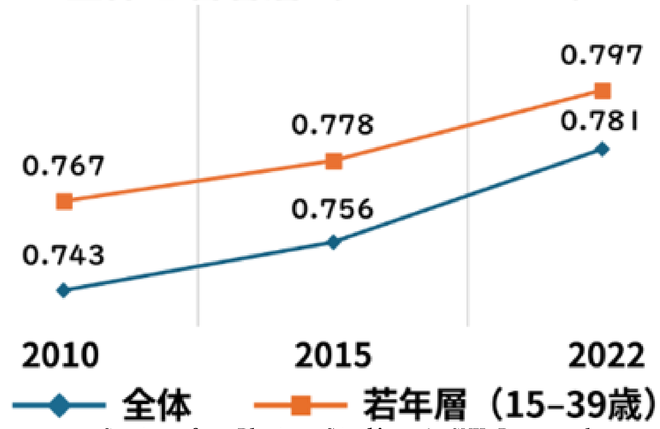
GNH（国民総幸福量）の起源と定義

- 1970年代、第4代国王により提唱
「幸福はGDP（国内総生産）だけでは測れない」
- 2008年、憲法に明記される

定義：
「モノの豊かさと心の豊かさのバランスを実現するための多次元的な開発アプローチ」
（GNH Centre Bhutan, n.d.）

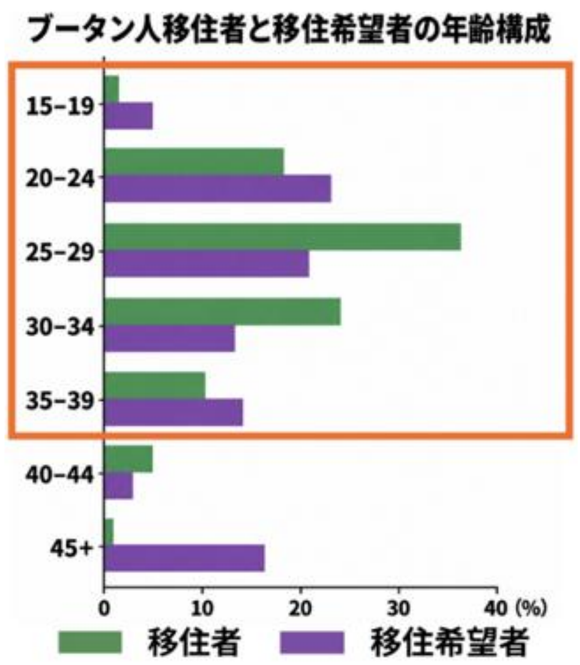
2. 問題提起

図1



Centre for Bhutan Studies & GNH Research（2015, p.61、2023, p.27・31）より発表者作成。

図2



The World Bank Group（2025, p.3）より発表者作成。

図1　GNH指数は上昇。特に若年層はブータン人全体よりも高い。
図2　若年層はそれ以外の世代と比べて海外移住に意欲的。

幸福度が高いと海外移住に消極的になる、と仮定すると
→「ブータンの若者の幸福度は上昇しているのに、なぜ多くの若者が海外へ移住 、あるいは移住を希望しているのだろうか？」

3. 充足度が上がった項目について

若年層（15～39歳）は、**18/33指標**（約55％）で充足度が上昇 （2015→2022）

充足度が上昇した分野
- 心理的幸福（2指標）
- 健康（2指標）
- 教育（3指標）
- 生活水準（3指標）
- 良い統治（3指標）
- コミュニティの活力（3指標）
- 生態系の多様性と回復力（2指標）

教育 3/4指標で上昇

① 就学年数 6年間の学校教育
② 識字能力 英語、ゾンカ語、ネパール語いずれか1言語
③ 知識 憲法や民話、歌などに関する知識
⇒ 就学機会や基礎的な学習能力が向上

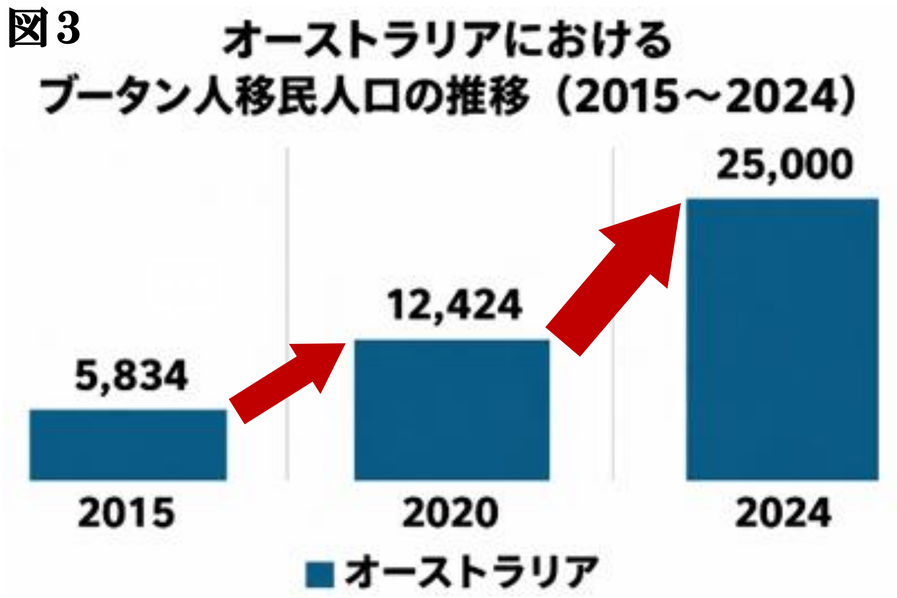
生活水準 全指標で上昇

① 世帯一人当たり所得 年間約5.5万円以上
② 資産 家畜や土地、家電製品の有無
③ 住居 住居の質や居住環境の改善
⇒ 収入や資産、住居環境などの生活条件が向上

（Centre for Bhutan Studies & GNH Research, 2023, p.15-20）

4. オーストラリアへの移住背景

図3



The World Bank Group（2025, p.xii）より発表者作成。

プッシュ要因

- 学びたい分野を学べない（49.5%）
- 学歴や技能に見合う仕事が少ない
- コロナ禍における高い若年失業率
（2022年：過去最高の27％を記録）
Statista（2026）
- 働いても収入が足りない（38%）

プル要因

- 両国の教育機関による連携
- 学生ビザで家族も無制限に働ける
- ケア分野などにおける人手不足
- 拡大するブータン人コミュニティ
- 「行けば成功できる」というイメージ

The World Bank Group（2025, p.Ⅷ-Ⅸ、12-17）

結論：ブータンの若者が求める幸せとは？

「学べる自由」と「稼げる未来」

幸福度の上昇 ≠ 将来への安心

GNH指数の上昇は、必ずしも若者の望む将来の実現を意味するわけではない。教育水準や生活水準が改善しても、希望する教育や仕事、十分な収入を国内で得られるとは限らない。
ブータンの若者は、将来への不安を抱えながらも、より多くの可能性を求めて海外（特に、オーストラリア）へ移住している。

参考文献
外務省（2026）「ブータン基礎データ」https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/bhutan/data.html#section1（最終閲覧日：2026年10月25日）。
Centre for Bhutan Studies & GNH Research. (2023, Aug). *GNH 2022*. https://bhutanstudies.org.bt/wp-content/uploads/2025/01/2022-GNH-Survey- Report_compressed-1.pdf
Centre for Bhutan Studies & GNH Research. (2015, Nov). *Provisional findings of 2015 GNH survey*. https://bhutanstudies.org.bt/wp-content/uploads/2025/01/Provisional- Findings-of-2015-GNH Survey_compressed.pdf
GNH Centre Bhutan. (n.d.). *History of GNH*. https://www.gnhcentrebhutan.org/page_id-842/
Statista. (2026, June). *Youth unemployment rate in Bhutan from 1991 to 2025*. https://www.statista.com/statistics/811680/youth-unemployment-rate-in-bhutan/（最終閲覧日：2026年10月25日）。
The World Bank Group. (2025, July). *Migration dynamics in Bhutan: Recent trends, drivers, and implications*. https://documents1.worldbank.org/curated/en/099071025222089550/pdf/P509392-07140ea4 b0fa-489b-a384-7e7494758a5e.pdf